

## 「大きな変革」

「大きな変革」という言葉ははじめて聞く言葉だと思います。

坐禅でいえば悟りの第一段階、「見性体験」にあたります。

「大きな変革」を体験した人は脳が支配しているところ、つまり心身の全てが大きく変わります。中でもいちばん分かりやすいのは感覚です。

すべての感覚器官（目、耳、鼻、舌、身体）の感覚が鋭くなります。

また、その時から、まるで、キリストにでもなったような、自分の周りの人はみな「思い悩み、迷いの中で生きている」「迷える子羊たち」と感じます。

そうは言っても、どのように手を差し伸べたらいいかよくわからず、実際には手助けできる力も育っていないのですが。

実修を続ければどんどん成長して「心の救済力」を育てられます。

それ以前に、ご自分の社会への適応能力は成長して、体験前に比べると比較できないほどになっていきます。

このサイトは瞑想のサイトです。

それにふさわしい言葉「大きな変革」を作ってみました。

その言葉を作った、もうひとつの理由は坐禅や瞑想などしていなくても大きく変わった人たちがいたからです。

そのような事も分かってきたので新しい言葉「大きな変革」を作ってみました。

私はウォーキング愛好者やジョギング愛好者、あるいはスポーツ愛好者の中には「大きな変革」の体験者は必ずおられると考えています。

ある時から急に元気に明るい人になり、知恵者となり、人生の達人とされた人の中には「大きな変革」の体験者である可能性があります。

私が本やテレビで見つけた体験者の名前だけご紹介します。

精神医学者・森田正馬氏、経営の神様・松下幸之助氏。

ぐっと若くなりますが、メジャーリーグで活躍中のイチロー選手、俳優として活躍されている東山紀之氏の皆様です。

より詳しくは体験者のページをご覧ください。

<http://www.geocities.jp/hennkaku20042002/>